

平成22年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ・社会人特別入試・  
帰国子女特別入試）

小 論 文

工学部 機械システム工学科(昼間主コース・夜間主コース)

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配布するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

ガソリンを燃料とする自動車は、約三万個の部品を組み立てて作られます。部品点数が多いということは、その部品を作る会社が多数存在し、そこで働く人も多くいて、高品質の部品を作り、その部品を効率よく組み立てる高い技術が生まれる一方、部品の製造・組み立て・輸送等で多くの資源やエネルギーを消費することになります。もし、自動車の部品点数が現在の十分の一以下、自転車の部品点数と同じ千個程度となったならば、どうでしょうか。自転車屋さんが自動車を製造販売している光景を想像してください。そのような自動車として電気自動車の部品点数は、二千から三千個です。

そこで自動車の部品点数がガソリン自動車の十分の一以下になったとき、環境、エネルギー、雇用、社会生活、産業等に及ぼす影響や将来像について述べなさい。解答は、六百字以上、八百字以内で記述しなさい。